

あらすじ

光和7年、ネオ・ブリタニア帝国に占領された合衆国
日本・旧ホッカイドウブロックに
「ナナシの傭兵」として知られる傭兵兄弟がいた。

非常に優れた運動能力と
ナイトメアフレームの高い操縦技術を持つ兄のアッシュ、
頭脳明晰で情報収集、
作戦指揮を担当している弟のロゼ。

シウンペバリアと呼ばれる難攻不落のエネルギー障壁により
4年間、黒の騎士団の解放作戦を退けてきた
第100代皇帝カリス・アル・ブリタニアと、
彼に仕えるノーランドら皇帝直属の騎士アインベルク達は、
再び世界を混乱へと陥れようとしていた。

依頼を受けたロゼとアッシュは、
日本人レジスタンスの七煌星団と共に、
皇サクヤ奪還のため、ネオ・ブリタニア帝国に立ち向かう。



年表

皇暦2010年	皇暦2017年	皇暦2019年 (光和元年)
反逆のルルーシュ		反逆のルルーシュ R2
● 神聖ブリタニア帝国 日本侵攻開始 ● 日本が「エリア11」となる	● ルルーシュがギアスを手に入れる ● 黒の騎士団設立 ● 合衆国日本設立 ● ブラック・リベリオン勃発	● 神聖ブリタニア帝国 第99代皇帝ルルーシュ即位 ● 皇帝ルルーシュ死亡 神聖ブリタニア帝国は分裂し、超合集国が設立 ● ブリタニア公国設立

光和2年	光和3年	光和4年	光和7年
復活のルルーシュ	奪還のロゼ		
● 世界の8割超が超合集国に加盟	大きな争いなし	● 小国リューネベルクがブリタニア共和国へ宣戦布告 ● リューネベルク降伏(陽動) ● リューネベルク元首 ノーランド、ホッカイドウ強襲 ● ネオ・ブリタニア設立	● ネオ・ブリタニアによる ホッカイドウブロックの支配継続

キーワード

○ネオ・ブリタニアについて

元第108皇子のカリス・アル・ブリタニアを皇帝として頂点とし、戦略を得意とするヴァイスリッター6名と、実戦闘を得意とするシュヴァルツリッター6名が率いる軍事国家。

実際は白のキングを冠するノーランドが実権を握る。

国土は実質占領した北海道のみで、貴族制を復活させ、北海道で暮らしていた日本人を奴隷のように扱って労働力を維持している。

○北海道について

神聖ブリタニア帝国の占領時期でも、北海道は比較的日本人の自由は認められていた。

それには幻の第一皇女と呼ばれるシェリー・メ・ブリタニアの存在が大きい。

シェリーは開戦より以前に、皇家の嫡男である皇重護と結婚し、北海道に移り住んでいた。

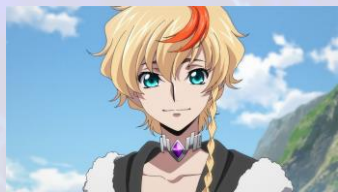
皇位を返還しているとは言え、元皇族の住まう北海道で凶行に出るわけにはいかなかった

○シトウンペバリア(シトウンペの壁)

元々世界で有数のサクラダイト産出国だった日本は、常に諸外国から侵略の隙を伺われていた。

仮に首都東京が攻められた際、富士山以外にサクラダイトの埋蔵量の多い北海道を隔離できるようにと考えられたものが「シトウンペバリア(シトウンペの壁)」

サクラダイトを不活性化するため、シトウンペバリアの中では通常のKMFは本来の能力を発揮できない。



ロゼ

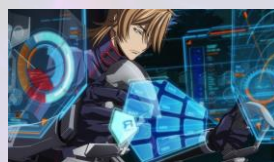
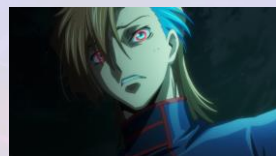
「ナナシの傭兵」として知られる傭兵兄弟の弟。
頭脳明晰でコミュニケーション能力が高く、依頼主との交渉や情報収集、
作戦指揮を担当している。
チョーカーに仕込まれたボイスチェンジャーをオフにすることで、
如何なることでも命じられる絶対遵守のギアスがかかることが可能となる。
その正体は皇サクヤであり、アッシュにギアスをかけ弟として振舞っている。

アッシュ・フェニックス

「ナナシの傭兵」として知られる傭兵兄弟の兄。
ナイトメアフレームの操縦技術が非常に高く、搭乗機である
Zi-アポロの性能と相まって一騎当千の活躍をする。
弟のロゼと正反対で人付き合いが苦手で口下手。

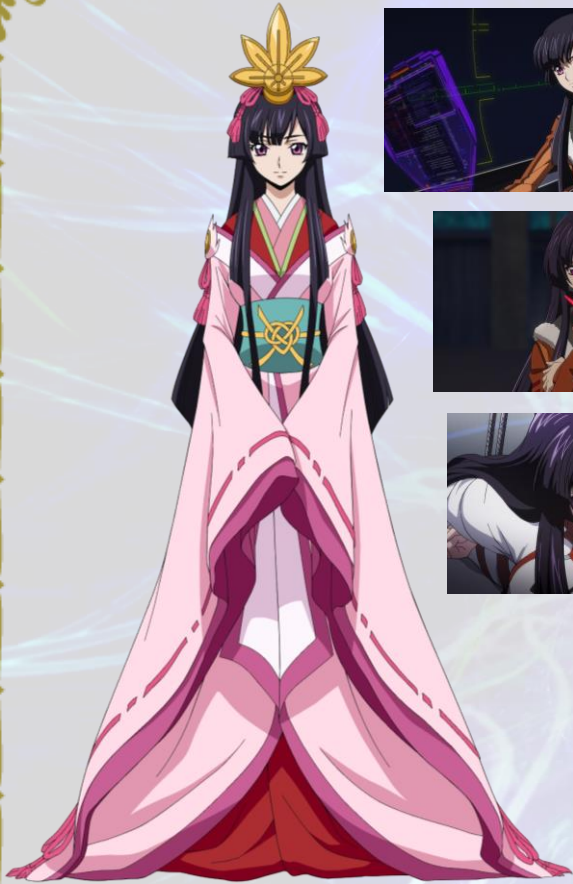
剣術と特殊な体術(エクストリーム・マーシャルアーツ)を合わせた
ブリタニアンアーツの使い手。

その正体は、ブリタニア帝国時代に戦争孤児として弟のニコル
とともにノーランドに引き取られ、剣技や戦闘技術、そして暗殺
術を教え込まれたアッシュ・フェニックス。



春柳宮サクラ

サクヤの遠縁にあたる少女。
幼い頃に両親を亡くし、サクヤの父である重護に引き取られ、娘同然に育てられる。
3年前のネオ・ブリタニア襲撃の際、皇サクヤとしてネオ・ブリタニアに捕らわれており、前皇帝であるカリスの死後は、ノーランドによって新皇帝の座に据えられる。
それは、ロゼとして活動するサクヤを守りつつ、ネオ・ブリタニアを内部から正し、北海道を解放へと導くため。



皇サクヤ

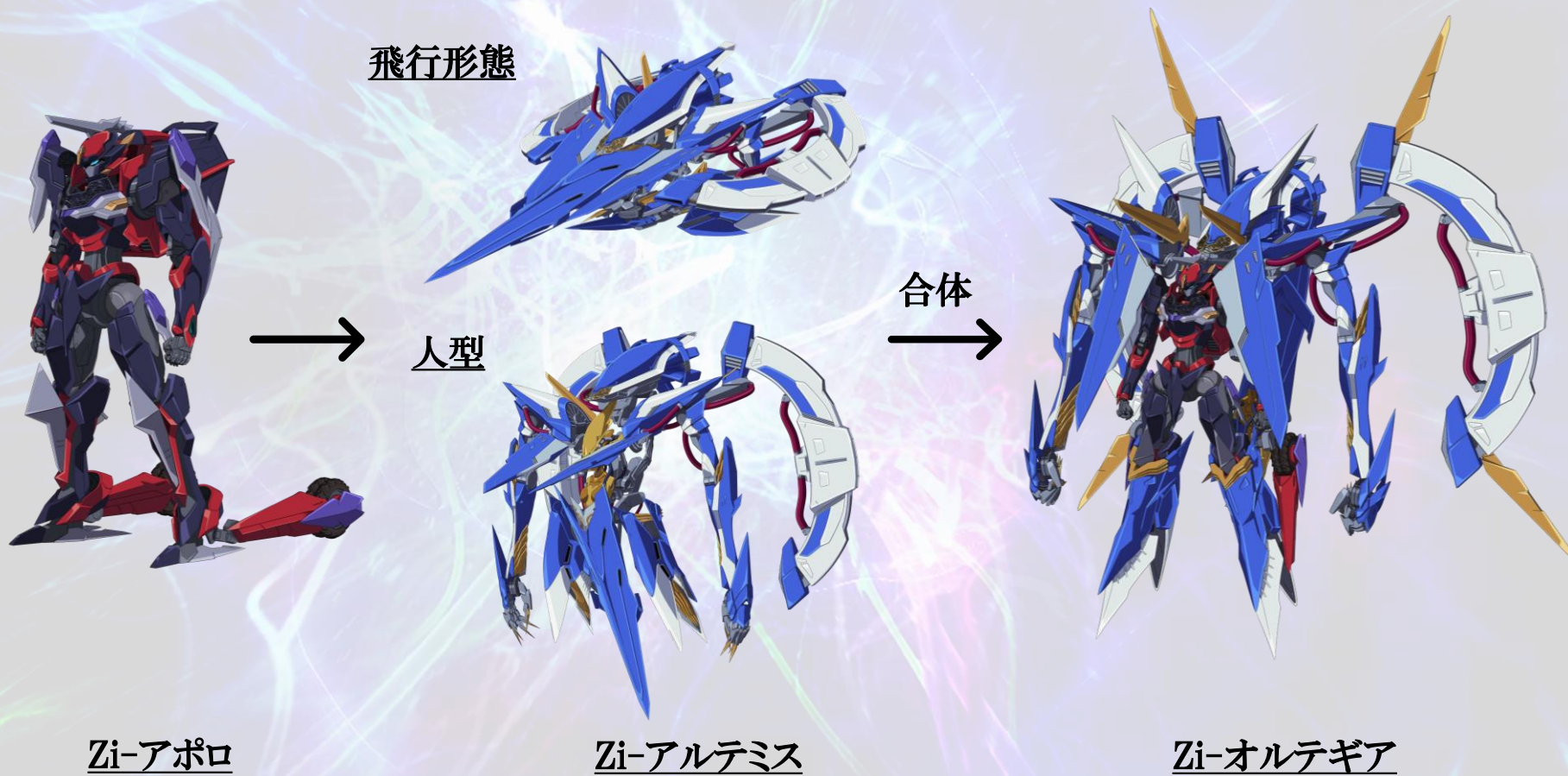
皇重護と幻の第1皇女と呼ばれたシェリー・メ・ブリタニアの娘。
幼い頃に母が病死したため、日本人として育てられる。
合衆国日本代表だった皇神楽耶の従妹にあたる。
普段はロゼとしてその正体を隠し、
親友であるサクラを取り戻すためにナナシの傭兵としてネオ・ブリタニアと戦う。

Ziシリーズ

アッシュが操縦するナイトメア。

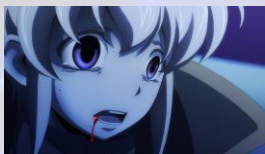
Zi-アルテミスは飛行形態と人型があり、Zi-アポロとZi-アルテミスが合体するとZi-オルテギアになる。

開発者はロイド。





ネオ・ブリタニア

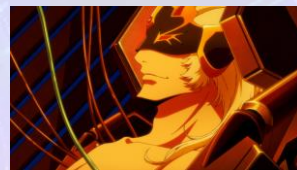


カリス・アル・ブリタニア

ネオ・ブリタニア帝国の第100代皇帝。
気弱で自分の意志を持たない。
ノーランドらアインベルクの騎士たちと共に旧ホッカイドウブロックを
占領し、この地に暮らしていた日本人達を支配していた。
実際はノーランドの傀儡として扱われており、不要と判断され処分さ
れた。

ノーランド・フォン・リュートネルク

カリスを皇帝として掲げ、ネオ・ブリタニア帝国を立ち上げた。
皇帝直属の騎士団アインベルクで白のキング(ヴァイス・キング)を務める。
常に仮面を被っており、素顔を知る人間は少ない。
神聖ブリタニア帝国時代は、ナイトオブブラウンズでナイトオブファイブを務めており、
剣術に関しては右に出る者がいなかった。
第98代皇帝シャルル・ジ・ブリタニアに似た選民思想を持っており、
「優れた者が弱き者を支配し、導くべき」という信念を掲げ、一定数の旧ブリタニア
貴族や軍人、反超合集国勢力から支持されている。
専用ナイトメアはファウルバウト。





ナラ・ヴォーン

アインベルクの黒のクイーン
(シュヴァルツ・クイーン)。

冷静に状況を判断する優秀な指揮官。
幼少期のアッシュに姉のように接し、
行方不明になった後もその身を案じていた。
専用のナイトメアは、クインアスラ。



キャサリン・サバスラ

アインベルクの白のクイーン
(ヴァイス・クイーン)。

自身も非常に戦闘に長け、
『強い人が好き』という信念を持つが、
サクヤとして新皇帝となったサクラ
の騎士として接することで、その信
念が揺さぶられる。
専用ナイトメアは、クインクラカ。



クリストフ・シザーマン

アインベルクの黒のルーク
(シュヴァルツ・ルーク)。

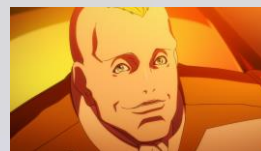
狡猾で飄々としながらも戦闘・戦術
面に優れるが、バトラーの残した
『コードR』の資料に興味を持ち、研
究を進める研究者でもある。
ノーランドとの付き合いが最も長い。
専用ナイトメアは、エルグリプス。





ヴァルター・リントシュテット

アインベルクの黒のビショップ
(シュヴァルツ・ビショップ)。
主に忠実に仕える騎士。
亡きシェリーの側近であり、その娘で
あるサクヤへも同様に忠誠の誓いを
持つ。皇サクヤとして振る舞うサク
ラを支え、シェリーが望んだ平穏を取り
戻すべく行動している。



スタンリー・フォンブラウン

アインベルクの白のビショップ
(ヴァイス・ビショップ)。

希少金属であるエクゾニュームの特性を発見し、
その転用を思いついた科学者。戦闘・戦術面
ではなく、開発技術能力の高さをノーランドに買わ
れている。自身が開発した人だけを殺す戦略機
動兵器「ロキ」によって死亡する。

ディボック・メルテ

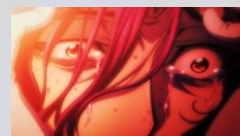
アインベルクの白のルーク(ヴァイス・ルーク)。
功績を上げることに対し野心を燃やしている。
専用ナイトメアは、エルカルマル。
天空要塞ダモクレスを使用した日本人掃討作
戦を実行するも、ロゼたちや七煌星団の反攻
によって窮地に立たされてしまう。
結果的に最後のフレイヤをもって自爆を試みる
が、ニーナがもたらしたフレイヤ・エリミネーター
による消滅に巻き込まれる形で死亡する。



ヒース・ロット

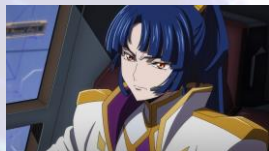
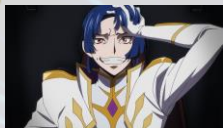
アインベルクの白のナイト
(ヴァイス・ナイト)。

若輩ながらアインベルクに入り、アーノ
ルドに対抗心を燃やす。
専用ナイトメアは、フレイプニル。
対レジスタンス掃討作戦にて七煌星団
に敗北したことが発端となり、ノーランド
への恐怖に耐えられなくなり自害する。



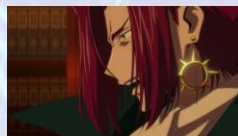
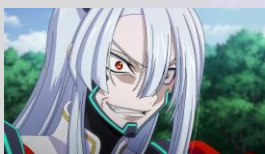
アーノルド・レンク

アインベルクの黒のナイト
(シュヴァルツ・ナイト)。
ノーランドに心酔している。
専用ナイトメアは、ヴァルプニル。



アーノルド・レンク(改造後)

アバシリ収容所でのアッシュ
との戦闘で死んだかに思わ
れていたが、クリストフの研究
の被験体となり、人体改造を
受けて復活した。
ギアスの力を無効にする
ギアス・キャンセラーの能力
を持っている。



グリード・カークウェイン

アインベルクの白のポーン
(ヴァイス・ポーン)。
戦略担当で弟のグランと共に領地を治
めていたが、ロゼのギアスにより自死を
選び、死亡。



グラン・カークウェイン

アインベルクの黒のポーン
(シュヴァルツ・ポーン)。
戦闘担当でナイトメアフレームの
操縦に長ける。
専用ナイトメアは、レヴィルティン。
アッシュとの戦闘で死亡。



●アインベルクKMF一覧

キング

クイーン

ルーク

ナイト

ビショップ

ポーン



ヴァイス・リッター



ファウルバウト



クインクラカ



エルカルマル



フレイブニル

未登場

未登場

シュヴァルツ・リッター



クインアスラ



エルグリップス



ヴァルブニル



未登場



レヴィルテイン

肩書の見方: キャサリンの場合「ヴァイス・クイーン」、アーノルドの場合「シュヴァルツ・ナイト」

ロキ

スタンリーによって開発された、エクゾニュームを使用した大量殺戮兵器
全てノーランドの専用機「ファウルバウト」の制御の元動いている

通常時



対KMF時



対人時



カムデン(ネオブリタニアのKMF)

通常カラー



グラン隊(白)



アーノルド隊(紫)



ヒース隊(黄)



ナラ隊(紫)



ディボック隊(オレンジ)

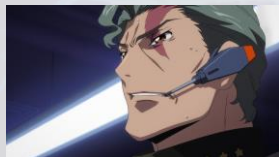
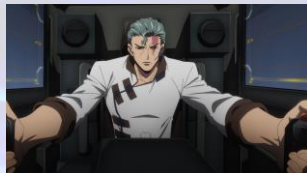


クリストフ隊(緑)





七煌星団



黒戸剣成

サクヤの父、皇重護と交流のあった黒の騎士団の支部長。

ネオ・ブリタニアの侵攻後は、反ネオ・ブリタニア組織、七煌星団を組織した。皇暦2010年の日本侵攻の時に「西の藤堂、東の黒戸」と呼ばれ、日本軍の支柱的存在として手腕を振るった。

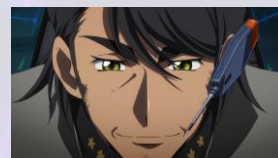
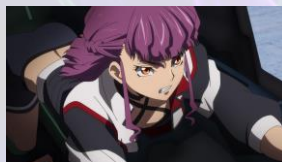
ハルカの父親であるが、自身の親としての未熟さを感じている。

琉高ハルカ

光和4年(皇暦2022年)のネオ・ブリタニアの北海道侵攻により母を殺され、復讐を誓う。ブリタニア人であるロゼやアッシュに疑念を持つが、共闘を重ね徐々に信頼を寄せていく。ナイトメアフレームの操縦を得意とし、新型のエース機である『蛍雪』のパイロットを務める。黒戸の娘であるが、黒戸が家族を守るために離婚したため、母方の姓を名乗っている。



蛍雪



物部 勲

ネオ・ブリタニアに捕らえられた黒戸を奪還すべく反ブリタニア勢力をまとめる元黒の騎士団員。

皇暦2010年の日本侵攻時に新兵だったため、満足に戦えなかったことを悔いている。



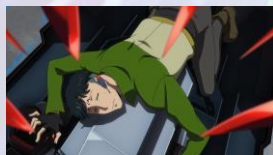
小田友臣

直情的で短絡的な性格だが、仲間思いのお調子者。
非常に人間臭い人物。
黒の騎士団から提供された新型ナイトメアフレーム『雪花』に搭乗する。



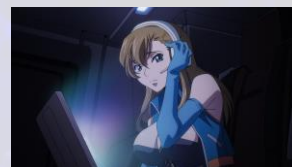
宗森葵太

物腰の柔らかな青年。
黒の騎士団から提供された新型ナイトメアフレーム『雪花』に搭乗し、小田とともに最前線で戦う。



新城陽子

ハルカと同じく七煌星団に所属する少女。
団の中では通信・オペレーターを担当する。



佐野悠里

ハルカと同じく七煌星団に所属する少女。
ナイトメアの整備を担当するメカニック。



雪花





東の暁旅団

東見燦士郎

レジスタンス組織
「東の暁旅団」の団長



北狼軍

岩本時男

レジスタンス組織
「北狼軍」のリーダー



黒の騎士団 八戸基地

漣 志郎

ネオ・ブリタニアと対峙する黒の騎士団
八戸基地の基地司令。



志塚 香

ネオ・ブリタニアと対峙する
黒の騎士団八戸基地に所属
する漣の部下。



暁 改(レジスタンス機)

赤: 隊長カラー
緑: 一般隊員カラー



坂井ミナト

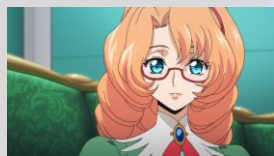
黒の騎士団・八戸基地から、
ニーナの護衛として派遣された女性。
真面目な性格のため秘密を抱えたまま
の任務遂行は難しいと判断され、上層部
からはロゼの正体が皇サクヤだとは知ら
されていない。



喫茶シュマリ

ナタリア・ルクセンブルク

シュリーの側近だった貴族、ルクセンブルグ家の令嬢。ネオ・ブリタニアに支配された北海道の領地を皇帝カリスから預かっており自治している。ナタリアの統治するルクセンブルグ領は、自治区として被支配層の差別を排しているため、他地域からの流入も多い。



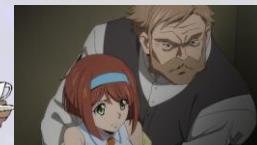
ラズベリー

ナタリアがオーナーを務める喫茶店「シュマリ」で働くことになったサクヤの仮の姿。アッシュに一目惚れされる。



ヴァレン・スターク

喫茶「シュマリ」のマスター。ルクセンブルグ家に仕える老人



江間メイ

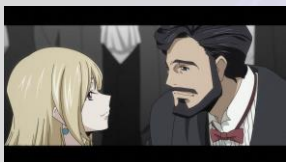
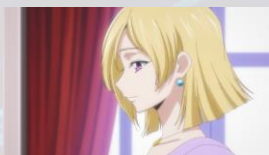
ナタリアがオーナーを務める喫茶「シュマリ」で働くメイド。人種間の偏見を持たないナタリアの人柄を慕っており、ナタリアからの信頼も厚い。



その他

シェリー・メ・ブリタニア

皇サクヤの母親で、神聖ブリタニア帝国
幻の第一皇女と呼ばれていた。
日本侵攻の開戦以前に皇重護と結婚し、
北海道に移り住んでいたが、
若くして病死。



皇 重護

皇サクヤの父親。
独立自治区の代表であり、北海道知事
を務めていた。ネオ・ブリタニアによる北
海道侵攻時に捕らえられ、処刑と称して
殺害された。
アッシュの過去に深い関わりがある。

ニコル

アッシュの本当の弟。
ブリタニア帝国時代に戦争孤児として
ノーランドに引き取られた。
身体が弱く、兄の重荷になっているこ
とに悩んでいた。そのため、自分のた
めに心を壊していく兄の役に立とうとす
るが、それが裏目に出てしまい、
ノーランドにより殺されてしまう。

